

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	男性利用者の1人が退所したいと申し出ています。今まで一人で自由奔放にしてきた方で、集団生活が窮屈のようです。 ・糖尿病の薬の服用が必要だが拒否している ・食事は白米のみ摂取され提供している副菜はほぼ食べない ・コーヒーは砂糖が沢山入っていない場合は飲まない。事務所保管している砂糖を勝手に盗る。他の利用者様の居室に入り物を盗ることもある。	本人の気持ちを聞き、少しでも思いが叶うようにしていく。	本人とよく話し合い、快適な生活ができるよう職員で話し合う。	6ヶ月
2	36	人格の違う利用者は、その人その人の受け取り方、捉え方が違うため、言葉を選ぶ。	利用者の性格・言葉の捉え方を分析し把握することで、その人その人に合った受け入れのできる言葉づかいを出来るようにする。	本人が気持ちよく受け止められるようにしていく事で、プライドを傷つけない会話になる。特に言葉は配慮も必要です。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。